



花嫁の 引き立て役

花嫁より目立つのはNG。
2番手くらいがちょうどいい。



2-5人



約20分



10+

アクセサリーを同時に出し、HOLD BACKでびたり
と止まる。高得点を狙う——ただし1位は狙いすぎ。



2026-09-07 ウェブ閲覧用改訂版



目的と内容物



全3ラウンド。各ラウンドで合計値を作り、順位に応じて順位点を獲得します。たいていは2位がいちばんおいしい位置。3ラウンド終了時に最も多く得点したプレイヤーの勝ちです。

A. プレイヤー1人分

数値入りアクセサリカード 11枚

-5、-3、-2、0、1、2、3、5、6、8、10



HOLD BACKカード 1枚



表がTHE START
裏がWILDのカード 1枚



B. 重要用語



Accessory

このラウンドに出したカード。
記載された数値をこのラウンドの合計値に加える。



HOLD BACK

このラウンドのプレイを終了する。



Displayed Card

表向きで保存されたカード。
1枚1点として数え、以後は再使用できない。



WILD

ゲーム終了時に-1点。

最終得点=ディスプレイカード枚数-WILDによる減点
数値ではなく、カードの枚数を数えます。

準備

11枚から5枚をリザーブに選び、裏向きに置きます。確認は自分だけ。残り6枚とHOLD BACKが第1ラウンドの手札。THE STARTは表向きに置きます。

A. ゲーム準備

① アクセサリー11枚



② リザーブ5枚



③ 第1ラウンドの手札



④ 前にTHE START



B. 手札の成長

① 第1ラウンド:
最初の手札を使う。



② 第2ラウンド:
リザーブ3枚を加える。



③ 第3ラウンド:
残り2枚のリザーブを加える。



2人用ルールはP7へ

ラウンドの流れ

各ターンでは、まだプレイ中の全員が手札から1枚選んで裏向きで出し、同時に公開します。

①
1枚選ぶ。



②
同時に公開。



③
カードを
解決する。



Accessory:
THE STARTの横に置く。このラウンドの合計値に加える。



HOLD BACK:
このラウンドのプレイを終了する。



④
得点計算
の確認。

全員がHOLD BACKしたら、
またはプレイ中の人が1人だけになったら、
そのラウンドを得点計算する。

HOLD BACKとWILD

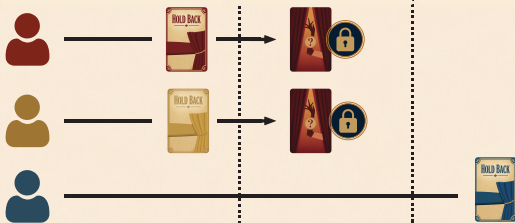
HOLD BACK以後は出せません。最初の組（同時なら全員）は、任意で手札のアクセサリー1枚を伏せ、得点計算時に公開して合計に加えられます。

A.最初のHOLD BACK

同時のHOLD BACKは全員、最初の組。

各自、任意でアクセサリー1枚を伏せられます。

後からの人は伏せられません。



手札にアクセサリーがない？ この権利は失います。

B. WILD 面

自分の-5・-3・-2の公開時にWILDへ。伏せたカードは得点計算で公開してから発動。ゲーム全体で1点減点し、WILD自体は合計値に加えません。



❖ ラウンド得点計算 I ❖

このラウンドに出したアクセサリーすべてと、取り分けたカードの数値を合計します。これがこのラウンドの合計値です。合計値の高い順に順位を決め、順位点表を参照します。

主役をさらうのは1位、ちょうどいいのは2位。

A . 順位点

3人プレイ

1位	1点
2位	2点
3位	0点

4人プレイ

1位	1点
2位	3点
3位	2点
4位	0点

5人プレイ

1位	1点
2位	3点
3位	2点
4位	1点
5位	0点

同順位のプレイヤーは、その順位の得点を均等に分けます。
端数は切り捨て。次の順位は飛ばしません。

B . 精算例

$$\begin{array}{|c|c|} \hline 1 & 0 \\ \hline \end{array} = 1$$

$$\begin{array}{|c|} \hline -3 \\ \hline \end{array} = -3$$

$$\begin{array}{|c|c|} \hline 1 & 0 \\ \hline \end{array} = 1$$

3人戦で、赤と青が同率1位になりました。2人で1位の1点を分けるので、各0点です。次の黄は2位になり、2点を獲得します。

❖ ラウンド得点計算 II ❖

順位点と同じ枚数を展示します。今出したアクセサリーを優先し、不足分は手札から。展示カードは再使用不可で1枚1点。
HOLD BACKは必ず手札に戻し、展示できません。



例:

3点獲得したら、使ったアクセサリー2枚と手札1枚をディスプレイします。

ディスプレイしたアクセサリーは、数値に関係なく1枚1点です。ディスプレイしたカードは再使用できません。



次のラウンドに1点獲得したら、そのラウンドで使ったアクセサリー1枚をディスプレイします。得点化しなかった使用済みアクセサリーは手札に戻ります。HOLD BACKは必ず手札に戻ります。

最終得点=ディスプレイカード枚数-WILDペナルティ

第3ラウンド後、展示枚数からWILDなら1点減点。最高得点が勝利。同点は独身期間が最も長い人の勝ち。
任意の上級ルール：第2ラウンド後、首位の点差が1ラウンドの最高点を超えれば終了可。



2人用ルール



2人ではロボット花嫁介添人を加え、3人用の順位点表を使います。ロボットも順位・同点処理に参加しますが、得点・展示はせず、WILDの減点也没有せん。

A. ロボットの準備

1. ロボット用アクセサリー11枚から1枚を無作為に除き、公開しません。
2. 残りを2人に5枚ずつ配り、各自が秘密に2枚を選びます。未選択のカードは使いません。
3. 選んだ4枚とHOLD BACKで5枚の山札を作り、各ラウンドの初めに同じ5枚を混ぜ直します。

B. ラウンドの進行

参加中のプレイヤーのカードと、ロボットの山札の頂上1枚を同時に公開。アクセサリーは合計に加え、HOLD BACKなら以後はめぐりません。

全員がHOLD BACK、または参加中が1人なら得点計算。ロボットも順位・同点処理に含めます。同点はその順位点を人数で割り、端数切り捨て。次の順位は飛ばしません。ロボットの分は誰にも渡しません。

C. HOLD BACKと片付け

ロボットはカードを伏せて追加しません。単独で最初にHOLD BACKなら、後の人は伏せられません。同時にHOLD BACKした人は伏せられます。プレイヤーのリザーブ補充・展示・未展示カードの回収は通常どおりです。